

別紙 1 3

【薬効分類】 4 2 9 その他の腫瘍用薬

【医薬品名】 セリチニブ

【措置内容】 以下のように使用上の注意を改めること。

下線は変更箇所

現行	改訂案						
2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） （新設）	2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） <u>次の薬剤を投与中の患者：ベネトクラクス（再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）、再発又は難治性のマントル細胞リンパ腫の用量漸増期）</u>						
10. 相互作用 （新設）	10. 相互作用 <u>10.1 併用禁忌（併用しないこと）</u> <table><tr><th><u>薬剤名等</u></th><th><u>臨床症状・措置方法</u></th><th><u>機序・危険因子</u></th></tr><tr><td><u>ベネトクラクス（再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）、再発又は難治性のマントル細胞リンパ腫の用量漸増期）</u></td><td><u>腫瘍崩壊症候群の発現が増強されるおそれがある。</u></td><td><u>本剤の強い CYP3A 阻害により、ベネトクラクスの代謝が阻害され、血中濃度が上昇するおそれがある。</u></td></tr></table>	<u>薬剤名等</u>	<u>臨床症状・措置方法</u>	<u>機序・危険因子</u>	<u>ベネトクラクス（再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）、再発又は難治性のマントル細胞リンパ腫の用量漸増期）</u>	<u>腫瘍崩壊症候群の発現が増強されるおそれがある。</u>	<u>本剤の強い CYP3A 阻害により、ベネトクラクスの代謝が阻害され、血中濃度が上昇するおそれがある。</u>
<u>薬剤名等</u>	<u>臨床症状・措置方法</u>	<u>機序・危険因子</u>					
<u>ベネトクラクス（再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）、再発又は難治性のマントル細胞リンパ腫の用量漸増期）</u>	<u>腫瘍崩壊症候群の発現が増強されるおそれがある。</u>	<u>本剤の強い CYP3A 阻害により、ベネトクラクスの代謝が阻害され、血中濃度が上昇するおそれがある。</u>					